



U-PARL

東京大学附属図書館アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門
UEHIRO PROJECT FOR THE ASIAN RESEARCH LIBRARY
THE UNIVERSITY OF TOKYO LIBRARY SYSTEM

むすび、ひらくアジア 2

アジアの 〈共有〉 知の 〈共有〉

現 在東京大学では、アジアに関する資料と情報が集まる新たな「アジア研究図書館」の設立に向け、研究資源やマンパワーのよりよい〈共有〉のあり方を模索しています。

ラーニングコモンズ、リソースシェアリング、クリエイティブコモンズ、オープンアクセスなど、大学や図書館の周辺では様々な共有の試みがみられますが、では、アジア研究図書館ではいったいどのような〈共有〉を目指し、実現していくべきでしょうか。

本シンポジウムでは、アジアの中の知や財の共有のあり方を見直し、そこからアジアをめぐる知や情報の共有の現在と未来を考えます。

場所：
東京大学本郷キャンパス構内
法文2号館
1番大教室

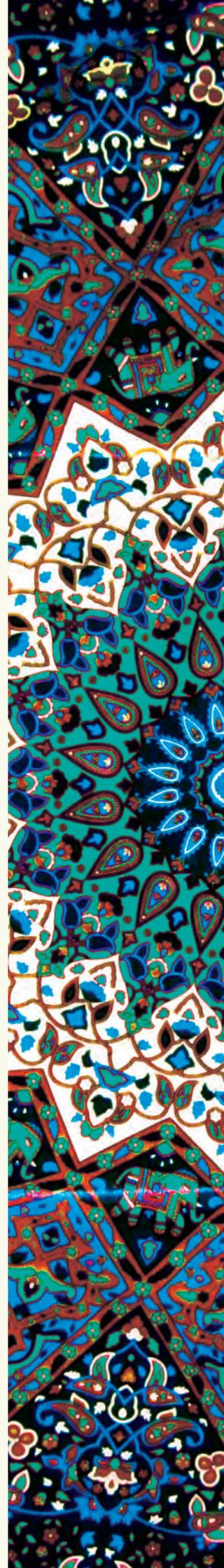
日時：
2017年**1月29日**(日)
13:00 ~ 17:00 (12:30 開場)

無料・一般公開

事前にサイトからお申込みいただきますと
当日の受付がスムーズです
<http://u-parl.lib.u-tokyo.ac.jp>



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO



むすび、ひらくアジア 2 アジアの〈共有〉・知の〈共有〉

12:30

開場

13:00 - 15:35

[第1部] 司会／**徳原靖浩** (U-PARL 特任助教)

開会の辞 **菱輪顕量** (U-PARL 部門長、大学院人文社会系研究科)

趣旨説明 **富澤かな** (U-PARL 副部門長)

近世中国における「法帖」の刊行・流通と書文化の変容について
増田知之 (安田女子大学文学部)

イスラーム地域における知の獲得と利用——ウラマーとマドラサと図書館
三浦徹 (お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科)

地域研究情報基盤による「地域の知」の蓄積・共有・利用の事例について
原正一郎 (京都大学地域研究統合情報センター)

日本における「知」の蓄積と共有——日本史史料の所蔵のあり方から考える
久留島典子 (東京大学附属図書館長、史料編纂所)

コメント **中島隆博** (U-PARL 兼務教員、東洋文化研究所)

15:50 - 17:00

[第2部] 司会／**齋藤希史** (大学院人文社会系研究科)

パネルディスカッション

増田知之、三浦徹、原正一郎、久留島典子、中島隆博

閉会の辞 **有田伸** (U-PARL 兼務教員、社会科学研究所)

場所：

東京大学本郷キャンパス構内

法文2号館

1番大教室

日時：

2017年**1月29日**(日)

13:00 ~ 17:00 (12:30 開場)

無料・一般公開

事前にサイトからお申込みいただきますと
当日の受付がスムーズです

<http://u-parl.lib.u-tokyo.ac.jp>

